

2  
水  
葉  
子

12 9 1

# 報電本日

12 9 1

1

1  
4

遺言

日本電報

株式日本電報電話株式大業文社  
電話 二二九六九番  
〇九六九番

東京市全滅

(二日午前十一時三十分長野陸軍司令部)

長野縣署情報部ニルト東京全

市於此地震ノ損害ハ言語ニ純

シ大宴高樓ノ軒ヲ連テ倒潰

セルヲ全市交通止絶ノ有様ナリ

カ一日午後〇時三十分頃ヨリ

市内各所ニ大火災起リ其數

實ニ四十餘ヶ所ニ及ビ慘憺ナル大黒燵

天ヲ遮カレ天日為ニ暗クシ

東京全市ヲ覆ガ大火燵ノ海化

シ水道ハ漸絶シ消防夫ハ力盡

大正九年九月三日 皇種護育  
電通云云

日九二  
日本電報

又テ予ノ看テ様ナク、阿鼻叫喚  
物凄ク<sup>實ニ</sup>生地獄ヲ現出セリ死  
傷者多數ノ見込ナリ

(午前十時五十九分)

①火 燄全市ヲ熾大

一、一、口畏ク宮城危険一  
(二日一時至八時迄ノ理由)

東京市内外所ニ延レシ火災ハ午

前十時五十九分ニ至リ

全市ニ燃ハ度ガリ畏クモ

宮城ニ危険トナレリ

(午前十時三十分迄)

大正九年九月三日  
通運急電  
日九  
電報

◎ 全市水道断絶

一 浅草土三階の倒壊、

(三〇年可二町管野文局理由)

東京市八人全市三号水道断

絶七全号消火、術、地、震、依

り東京名物、浅草公園土階

に倒壊、近衛、是、西師團、急

速出動、消防、努力、不、今、大活

動、開始、

(三〇年九月五日)

九六三  
本電報

① 横濱の連日地獄

死傷者数萬人

(二日長野支那理由)

神奈川県警部部長より大阪

府知事之宛又横濱港徒留ノコ

ア此無線電信ニシテ一日午後十

時ノ情報ニ依リト

横濱市ハ一ノ市内ニ強震起リト共

ニ全市相次ガ火災起リ目下連

日地獄ノ情況ヲ呈シ居レリ死傷

者ノ数ハ判明セザルニ数萬人

ヲ超スル見込ナリ

(三百年前ニ呼ビテ)

大正九年九月 皇種發句  
日本電報

① 伊豆半島 沼津 岸

市街 強 下 全滅

震源地 富士火山 附近

(二) 午前 名古屋 屋敷 冬 田 吹 飛

今 田 地 震 震 源 地 富士 火 山

城 一 層 石 瓦 天 成 山 延 び 瓦 一 如

ク 伊 豆 半 島 沿 岸 一 裡 甚 疎 外

甚 大 力 熱 海 河 八 人 全 滅 記 者 数

百 名 許 出 死 中 田 縣 國 府 深 御

殿 場 駿 河 河 岸 甚 希 裡 上 甚 多 々 駿

河 町 一 如 々 八 滿 是 十 九 人 山 家 一 軒 瓦

無 々 有 様 十 九

( 午 前 四 時 五 分 著 )

大正九年九月三日種智司 九、本島報  
電通 三六

① 鐵道全線不通  
東部交通斷絶

海路聯絡ノ外ナシ

(二〇年計三時名古屋支局奈)

目下ノ東海海道線ハ津津以東  
中央線甲有以東信越線ハ高所  
以東、東北線ハ秋田子、栗橋以西東  
京市内ニ通ル各鉄道線トモ不通  
トナリ東京市ノ入ルト筋セハ海  
路ヲ通ルノ外ナシ有様ナリ  
目下電信、電流共不通ナリ

(二〇年計四時三十分)

大正九年九月五日 日本電報  
電通急一七

◎本所 深川 全滅

(三日 長蛇 多量 発生)

東京市内の四十人 園所 火災 延  
り本所 深川 全滅 火災 延  
宮城 延焼 セントレツツアリ

(三日 奇 四時 十分)

◎横浜市 全滅

口 安河内 知事 叔 所 頼 の

横浜 八 強 ト 全滅 セ ト 地震

火災 三 修 護 場 他 地 傷 者 我

萬 達 三 ル 文 通 振 岡 全

滅 飲 神 水 全 撞 品 運 大 大 地

(つら)

大正九年九月一日三種時 本電報

陝之年收滞ヲ賴の上日午後十時  
安河内神掌川野知事より出岐  
大段折橋兵一果而知事并之  
池上大段市長之先無線電信  
り先か電文の間之レテ詳細人不

明ナリ

(二日午時五時五分)

◎ 迎子隧道大破

中央線開通絶望

中央線迎子隧道へ渡茶若茶

二破壞セタリ

(二日午時五時五分)

本邦電報三種

日本電報

◎東京會館里

宮城元也焼セリト

(二日廣島支局奔)

斯橋無線電信局予号鎮守  
亦無線電信局之達也  
依ハ東本市内ノ火災蓋之燃烈  
トナリ遊

宮城之近焼セリトノ事ナリ而シ

子目下ハ無線電信モ不通トナリ

其ノ真偽ハ不明ナリ

(午前五時三カ)

本年九月三日  
伊豆通急

日本電報

伊豆伊東一海浦

五戸流矢片破  
死者二萬數千人

長生寺の塔

伊豆伊東下田方面六海浦

襲来の五戸流矢の死者六

五戸流矢の死者六

所破壊住民二萬數千人死者

出たり下

伊豆伊東一海浦

大正九年九月三日  
電通急六十一

四九  
本報電報

◎◎◎◎◎  
◎甲府市街大慘害◎

(三日午前六時六分名古屋支局着)  
甲府市街ノ倒壊家屋百餘戸達シ死傷者數十名ヲ出セリ

(三日午前六時三十分着)

◎◎◎◎◎  
◎中央線三十五哩埋没◎

(三日午前六時十分長野支局着)  
中央線浅川小山間其ノ他三十五哩ノ線路埋没シ全然不通トナレリ

(三日午前六時三十分着)

大正九年九月三日  
電報急十一  
日本電報

◎三越丸ビル其他全焼◎

△四谷一部ヲ残スニシテ

(二日午前二時名古屋支局発)

二日午前二時大宮輕井澤長野ヲ經テ名古屋ニ達セル報ニ依リバ東京全市ニ漲ル猛火ハ今ヤ高城ニ亘燒シ炎ヲトシテ燃ヘソフアリ尚ホ

本所深川下谷神田各區ハ全燒シ今ヤ日本橋麹町ハ燃ヘソフアリ又上野駅危険ニ瀕シソフアリ目下燒失セル事ナル家屋ハ三越呉服店帝國劇場丸之内ビルディング帝國ホテル警視廳等々建築物ヲ始メ東京全市ハ四谷赤坂西區ヲ除ク外全燒ノ憂トナレリ。

大正九年九月三日 電通急十三  
日九本電報

◎宮城ハ一部焼失シテ鎮火

(二日午前五時三十分 靜岡支局発)

帝都ノ大火ハ二日午前三時二十分ニ至  
リ漸ク下火トナリ四谷ノ一部ヲ除ク  
外殆ンド全市焦土ト化レ宮城モ巨  
焼シタルガ軍隊ノ活動ニ依リ一部  
ヲ焼失セルノミニテ鎮火セリ死傷  
者多数ニ上リ東京近郊ノ被害夥  
シキ見込ナリ。

◎横濱遂ニ全焼

横濱市ハ遂ニ全焼シタリ

大正九年九月十三日  
電通急十四

日本電報

○槍ヶ嶽盛噴火

槍ヶ嶽ハ目下盛噴火シツアリ

○碓氷峠ヨリ大火炎ヲ望ミ得

(二日前午前五時五分長野支局系)

帝都ノ大火災ハ通信機關杜絶ノ多

ク其慘狀ヲ詳報シ難キモ大火災ハ

碓氷峠ニ於テ東天逢カニ大火炎夫

ニ沖ン宛然夕陽ノ如ク只戰慄ヲ

催フスノミナリ

○御殿場ニ小津浪

御殿場附近ニ山崩起リ数千人死傷者ヲ出セリ